

2013年度 事業計画

3. もえぎ（認知症対応型通所介護）

～家族・ケアマネジャー・職員間の情報共有を密にし、日々のケアに生かします。

- ・連絡帳の記載内容を見直し、ご家族にとっても安らぎやケアの共有となる情報を発信します。

4. 利用者と家族にとって安心できるお泊りデイを検討します。

- ・お泊りデイについては、ご家族の希望もあり、検討します。
- ・2013年度は、夜間21時までの延長利用時と夜勤時の業務シフトのモデルを作成します。

1. 事故・苦情検討委員会を中心にリスクマネジメントに取り組みます。

2012年度からメンバーに非常勤職員も加え、事故対策検討委員会を実施しています。

- ・利用者の個別ケアや物品管理等に関して情報共有ができていないためのミスや事故が多い為、ミス・事故の丁寧な検証と対応を行います。

2. 機能訓練（リハビリ）の質の充実

- ・専門職（理学療法士、作業療法士等）による機能訓練以外にも、介護職員による体操やリハビリを意識した介助やレクリエーション等、機能訓練（リハビリ）の質を高めます。

上井草通信

発行
 上井草ふれあいの家
 杉並区上井草3-33-10
 TEL03-3394-9831
 FAX03-5310-1745

今年も、中庭にきゅうり・へちまの[緑のカーテン]が育っています。 トマト・すいか・ナス・インゲンも楽しみです。 地域の山口さん、古山庭園の古山さんが協力してくれました。



手工芸作品

- 1 最初は、模造紙(2枚の大きさ)に職員が桜の木の幹を書きました。
- 2 利用者のお一人が、もっとたくましい、生き生きとした幹に描き直してくれました。
- 3 花びらの1枚を切り抜く利用者とは
- 4 5弁の桜をつくる利用者のグループに分かれました。
- 5 フロアーは作品づくりで賑わいました。



- 6 玄関ロビーに貼った未完成の桜の木の前に利用者が集まり、
- 7 一人々の利用者には、花びらを貼りたい場所を選んでもらい、職員が貼っていきました。

満開の桜になるまで

- 8 そして、上井草に来られる方々が満開の桜を愛でました。

～新人職員紹介～

介護職：竹森 千枝(左)

上井草ふれあいの家で仕事をさせていただくようになり、早2ヶ月が過ぎました。こちらは周りの環境も良く、ご利用者はじめ職員の方々も明るく、嬉しい限りです。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

趣味：ウクレレ演奏

介護職：温井 智之(真中)

4月から配属になりました。介護の現場で、僕の尊敬する医師‘パッチ・アダムス’のように「笑顔を生み出すこと」に情熱を持って、成長していきたいと思えます。

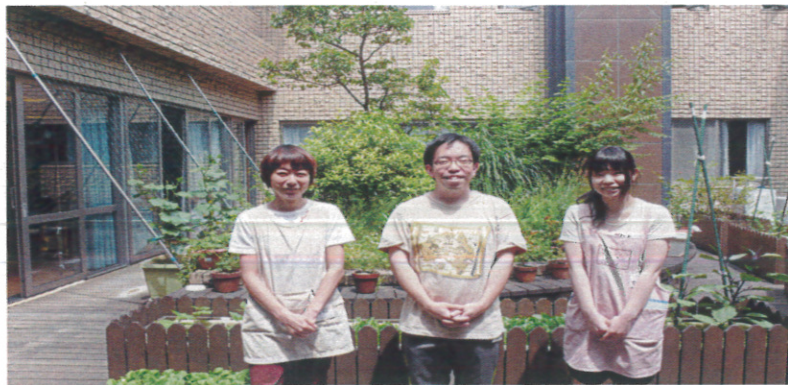
趣味：英語を使って異文化交流すること
イラストを描くこと
いつかオリジナルの絵本を作りたいと思えます

介護職：加藤 みどり (右)

先日、26歳になりました。5月7日に生まれ新緑がきれいだったというのが「みどり」という名前の由来です。

趣味：絵を描くこと
サッカー観戦

皆さまと、毎日楽しく過ごせたらと思っています。一生懸命がんばります。



“繰り返す同じミス”

下記の「情報伝達不足」や「同じ事故・ミスを繰り返している」、このことについて、管理職なのに、利用者・家族から「良くなったわね」と言われる結果を出せていない。ここに「つぶやく」ことが憚れますが…。数日前、「入浴時に着替えのリハパンをまた取り替えていない」と家族から苦情がありました。私が「入浴時に新しいリハパンに取り替えるのは当たり前でしょ」と職員に状況を聞くことから始まり、「じゃ、何故、取替えなかったの？」と順々と問いかけていきます。

職員「利用者によって違う、汚れていないときは取り替えない方もいる」

藤山「へーそうなの」「じゃ、「入浴表の〇〇さんの介助ポイントはどう書いてあるの」

※ 「入浴表とは、当日入浴される利用者の入浴介助ポイント等が記入してあり、それをもとに入浴担当職員が事前ミーティングを行う」

職員「入浴表には、リハパン交換と書いてある」

藤山「じゃ、何故、交換を忘れてしまうの」

職員「わかっているつもりでも、忙しいと抜けてしまっ…」

藤山「じゃ、忙しくても抜けない仕組みをつくらないと。どういう工夫が必要だと思う？」

職員「記憶だけでなく、入浴介助時は関わる職員が多いので、利用者個人々の「荷物かご」を用意するとわかりやすいのでは（そこに、介助ポイントも明記して置くとか）」

藤山「入浴会議と事故・苦情検討委員会等で具体化するよう協議しよう」最近、私は「丁寧に向き合う、丁寧に向き合う」という言葉を瀕回に使っています。結果が出るまでしつこく職員と向き合っていくつもりです。

ご利用者 ご家族の声

- ・きちんとした情報伝達が出来ていない
- ・同じ事故を繰り返している
- ・サービスマナー、対応が不適切
- ・基本(介護、言動、事務)が出来ていない。

『事故・苦情検討委員会』設置

これまでの「意見を心ませ、ヒューマンエラーを防ぎ、フォローする仕組みづくりを進めるため、昨年末『事故・苦情検討委員会』を立ち上げました。構成メンバーは、各職種の視点・多角的な検証が出来るよう管理者を中心として介護・看護・送迎・相談員から選抜しています。毎月一回会議を開き、ヒヤリハットや事故・苦情、「ご意見」などを分析し、一つ一つのシステムの改善・構築を進めてまいります。

お知らせコーナー

6月・7月の予定



以前、グループ活動についてお知らせしましたが、火曜・木曜・金曜に行っているハーマニカクラブについてご紹介します。

ハーマニカクラブ

- ハーマニカの音や調べは、フロー中を和やかで穏やかな気を漂わします。
- だからでしょうか、人気があり、最初は少人数でしたが、今では大所帯になりました。
- ▲ ハーマニカの指導や応援をしてくれるのは、全てボランティアの皆様です。
- 最近、参加された利用者のお一人は、手がご不自由ですが、ほら、ご覧の通り楽しんでいます。



外出・花見(紫陽花)
外に出るだけで、気持ちが変わる季節です。善福寺公園等、順番にお出かけいただけ予定です。

スポーツ週間
(六月十日～六月十五日)
玉入れ・縄リレー・応援合戦を行います。心身ともに少しアドレナリンを出して頑張ってください。

民生・児童委員さんのコーラス
5月16日、地域の民生委員・児童委員の皆さまがコーラスを披露してくださいました。
日頃、地域で心身ともにフル活動なさっておられるせいか、パワー溢れる歌声で、元気をくださいました。今後もよろしくお祈りしま～す。



今回の『上井草通信』の発行は・・・
平成二十五年八月 の予定です。

皆様の活動や出来事などをお届けします。
ご利用者・ご家族・地域の方・職員の情報交換の場になりたいと変革中です。ご意見や感想がございましたら職員にお声かけください。よろしくお祈りいたします。

なでしこの会



各お申込み・お問い合わせ
ケア24上井草
(03)6394-1094

主催 介護者の会「なでしこの会」
協力 NPO法人杉並介護者応援団

会場 上井草ふれあいの家 会議室
時間 十三時三十分から十五時
参加費 一百円/一回(お菓子代として)

●次回 七月十五日(火)

●次回 六月二十五日(火)

毎月 第4火曜日

「なでしこ」です。介護者の皆様か「本音」や「思い」を語り合い、他の方と共有し合う場です。
おいしいお茶とお菓子をいただきながら、日々の介護の話を語り合いませんか